

北村隆一先生の足跡について：
京大北村研究室の卒修論を振り返って

東北工業大学

菊池 輝

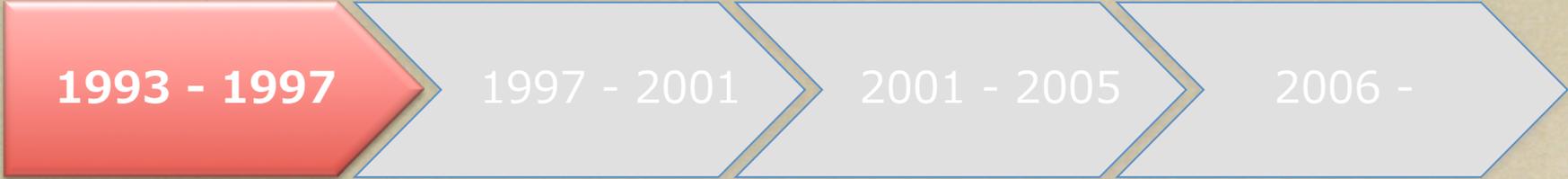
1993 - 1997

1997 - 2001

2001 - 2005

2006 -

- 京都大学におけるActivity分析導入期
 - 個人の**時間利用** ('93, '94)
 - 個人の**生活圏** ('93, '95, '96)
 - 同伴者行動 ('95, '97)



1993 - 1997

1997 - 2001

2001 - 2005

2006 -

- 行動シミュレーションモデルの開発に向けて
 - 活動の連関性, 時空間制約を考慮した活動モデル, 交通行動モデルの構築 ('95, '96, '99)
 - *PCATS* (*Prism Constrained Activity-Travel Simulator*) ver.1.0 の開発 ('95, '96)

1993 - 1997

1997 - 2001

2001 - 2005

2006 -

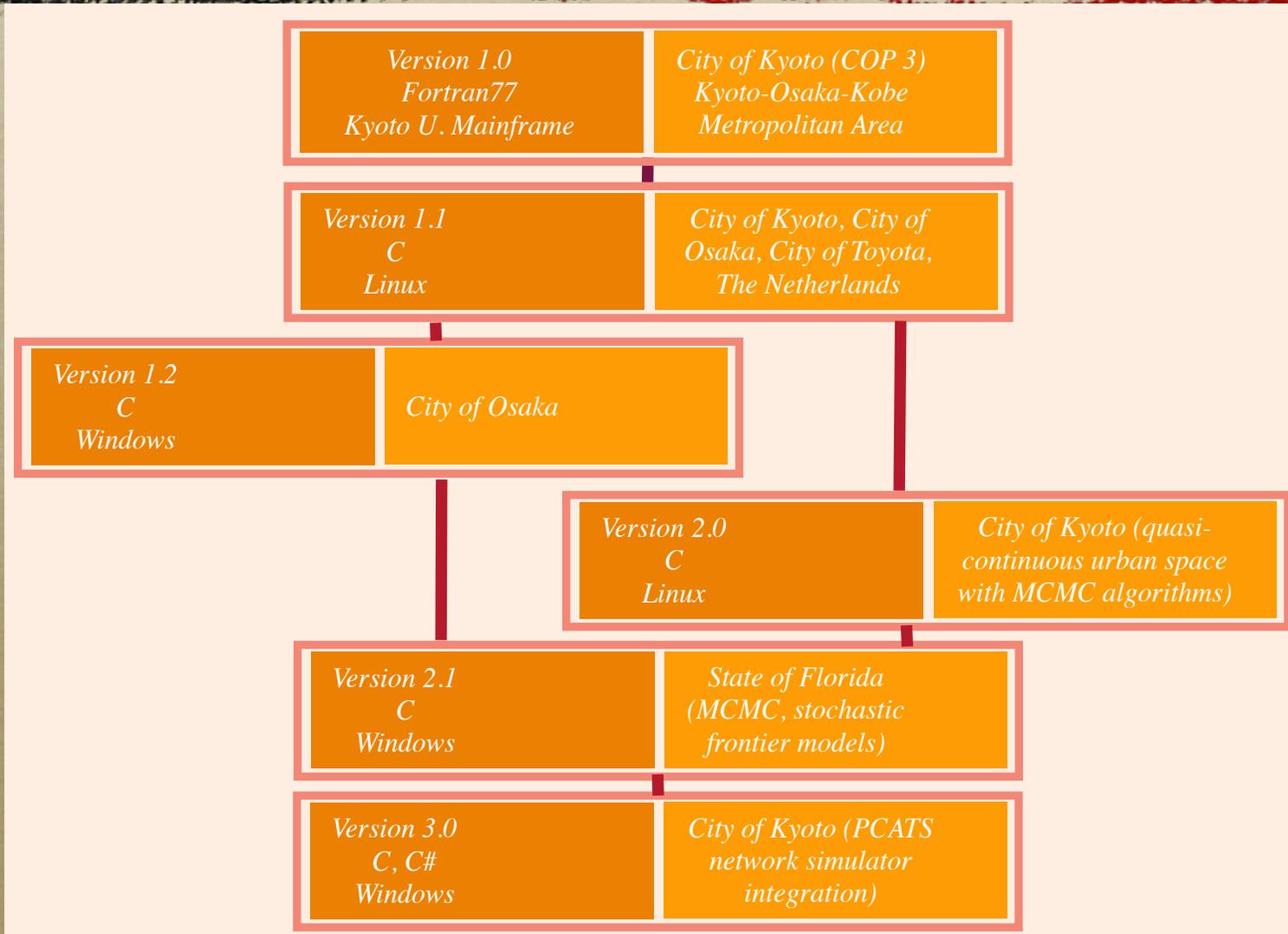
- PCATSの適用と拡張, 周辺技術開発
 - 京都市, 大阪市, 豊田市 *etc.*
 - 座標システムの導入 ('98, '99, '00)
 - 活動時間モデルの精緻化 ('01)
 - 世帯属性シミュレータの開発 ('98)

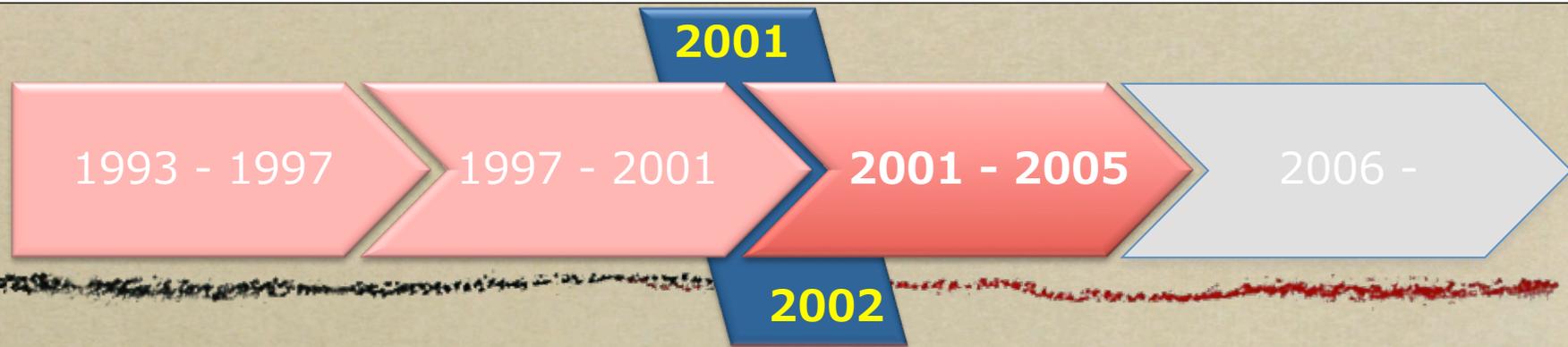
1993 - 1997

1997 - 2001

2001 - 2005

2006 -





- 「ポスト・モータリゼーション」 (学芸出版社)
 - 公共領域拡張の必要性
- 土木学会論文賞
 - 「調査設計の最適化及び調査標本の母集団代表性に関する研究」
 - 変動, 個人の異質性, 不確実性を対象に
- 「交通行動の分析とモデリング」 (技報堂出版)

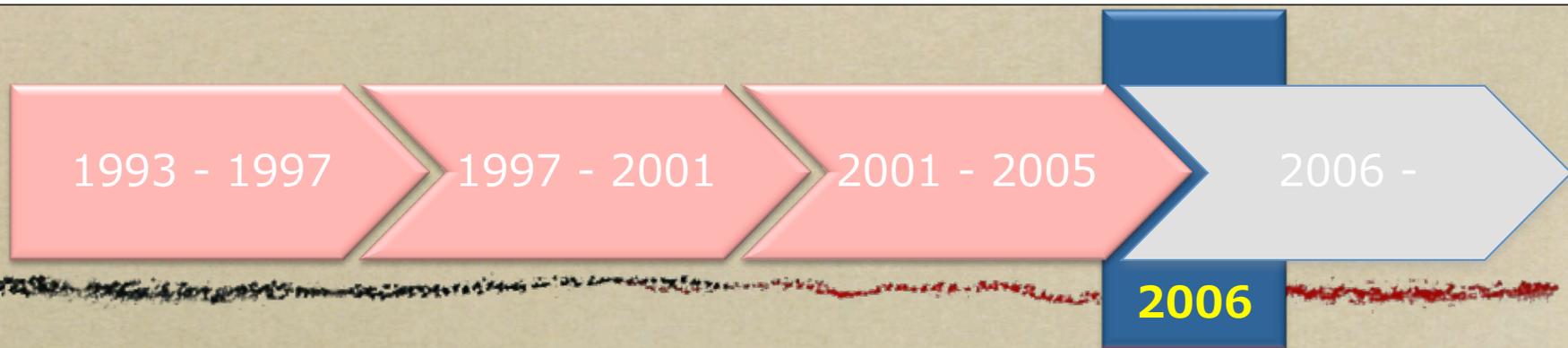
1993 - 1997

1997 - 2001

2001 - 2005

2006 -

- **公共領域**拡張の必要性
 - 土地利用と活動, 公共領域 ('01, '02, '03, '05, '07, '09)
- 変動解析の重要性
 - 変動, 個人の異質性, 不確実性 ('02, '03, '04, '05)



- 計量経済学 再開宣言
 - 「**推定**のどこかで先端を走っていないと…」 @還暦記念講演
- 「PCATSからは抜けられない」
- 「人々は他者の選択をどう見ているのか？」



1993 - 1997

1997 - 2001

2001 - 2005

2006 -

- *MXL, NL* の推定安定性 ('06, '08)
 - 次世代モデルの完成を目指して
- *PCATS* 開発 ('07, '08, '09)
 - 室内実験システムの開発 ('06, '07, '08, '09)
 - 意思決定者間の干渉に焦点をあてた分析

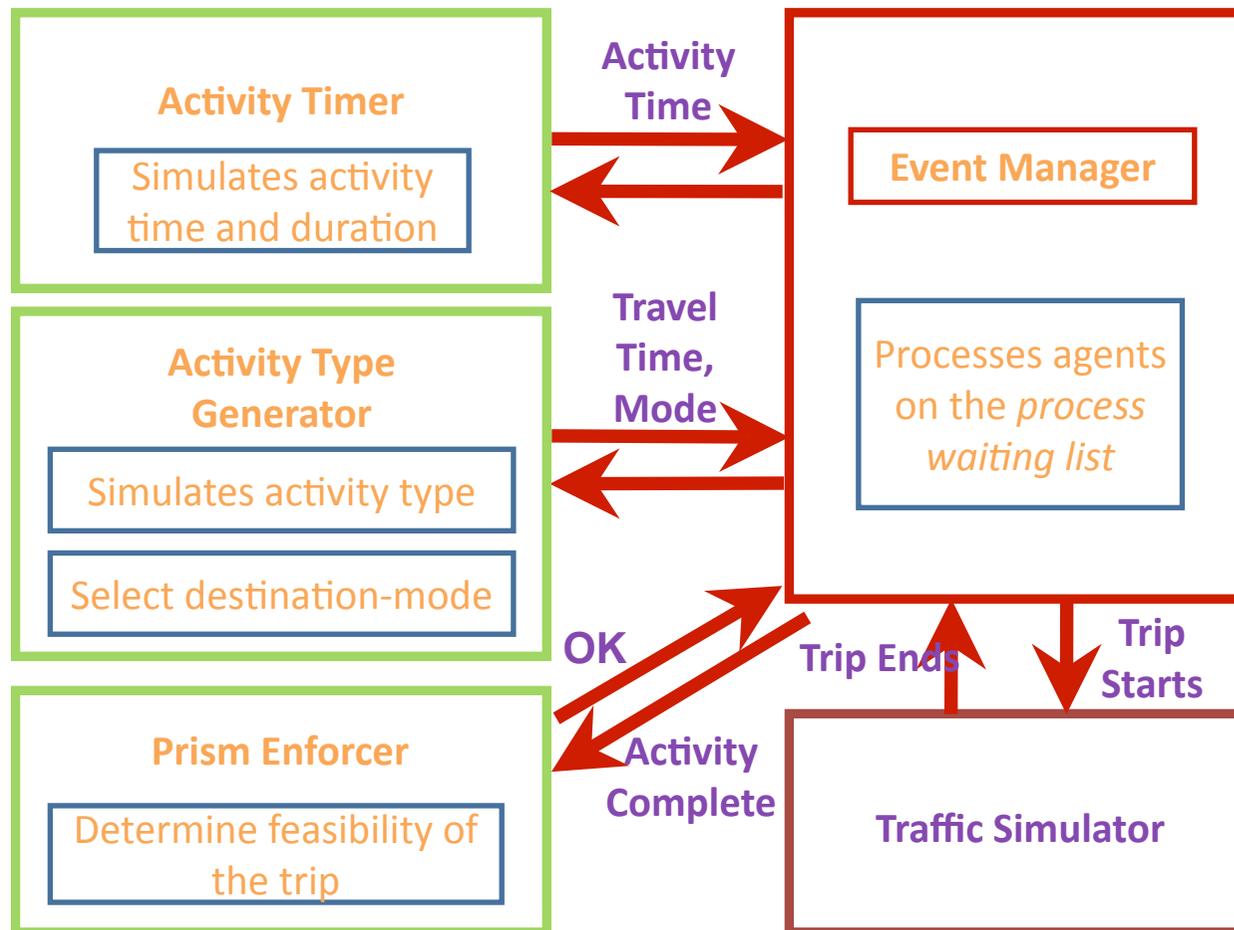
1993 - 1997

1997 - 2001

2001 - 2005

2006 -

• PCATS 開発



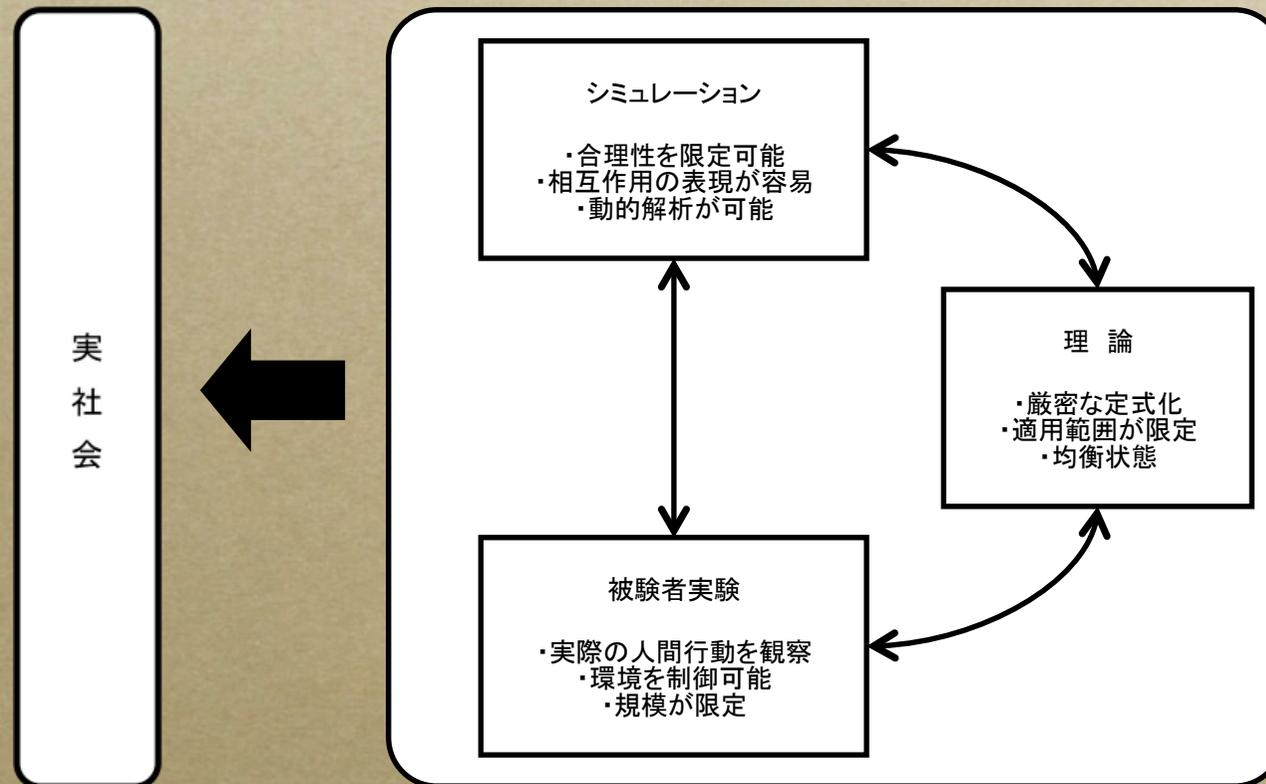
1993 - 1997

1997 - 2001

2001 - 2005

2006 -

- 室内実験システムの開発





1993 - 1997

1997 - 2001

2001 - 2005

2006 - 2009

...

- 次のステップは. . . ?

「待つ」 ことを軸に新たな行動分析を

@還暦記念講演